

阿久比一期一会荘だより



令和3年10月号



〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘 195 番地
介護老人福祉施設 阿久比一期一会荘

TEL : 0569-47-0205 FAX : 0569-47-0208

『より良い生活のために』



特別養護老人ホーム 阿久比一期一会荘
主任介護職員 荒谷達也

私事ですが、一期一会荘の特養で仕事をさせていただいてから9年が経ちました。それまで福祉・介護の仕事とは無縁でゼロからの出発であり、さらに若い職員よりも成長・吸収力ともに乏しく、日々反省の毎日です。

私事はさておき、私が介護にたずさわっている“ひまわり”ユニットの取り組みについてお話しさせていただきます。

私たちの仕事は、ご利用者様への介護は当然のことですが、安心・安気な生活の中で、「幸福」「満足」「充実」を実感してもらわなければいけません。そのため、ご利用者様の担当職員が中心となり、何をすればより良い生活に繋がっていくかを考えて仕事に入っています。その中で気をつけていることは、「自分は一生懸命やったのだから、これでダメなら仕方ない。」という考えを捨てることです。どんな仕事でもそうですが、「何がダメだったのか。何を改善すべきか。」など、原因究明をしっかりと行ない、次にやるべきことを考えて前進するようにしています。考えをやめたり、前進しないことは後退していることと同じであり、さらなるより良い生活に繋がりません。また、一度に多くのことを行なわず、ひとつずつ行なうことがご利用者様のより良い生活への近道とも考えています。

私たち働き手も心身ともに健康でなければ、ご利用者様へのより良い生活に少なからず影響がでてきます。明るい職場になる雰囲気作りを忘れることなく、職員ひとつひとつの点が結びついて線となり輪となって、全体でご利用者様を支えていけるよう努めていきます。

“心身ともに健康”において、私は食べること飲むことが大好きです。おいしいものが目白押しの味覚の秋です。皆様も食べ過ぎないよう気をつけていきましょう。



特別養護老人ホーム

余暇活動



夕涼み会を行いました。今までよりも規模を縮小し、感染予防に配慮しながらの開催となりましたが、久しぶりの花火ということもあり、とても喜んでいただくことができました。手持ち花火は職員と一緒にいき、噴出花火に火が付くときれいだね〜と歓声が上がっていました。



オンライン面会・窓ガラス越し面会について

10月も引き続きオンライン面会を実施致します。10月の日程につきましては、別途案内を郵送させていただきますので、確認をお願い致します。オンライン面会にお越しの際は、玄関にある消毒液で手指の消毒とマスクの着用、面会シートの記入をお願い致します。ご理解とご協力をお願い致します。

また、10月からは窓ガラス越し面会も開始することになりました。ご利用者様は建物内、ご家族様は建物外で窓ガラスを挟んで対面し、携帯電話を使って面会をしていただきます。窓ガラス越し面会は日曜日のみの対応とさせていただきますので、別紙の案内を確認のうえ、ご予約いただきますようお願い致します。

10月の予定



14日(木) ご馳走の日 昼食 12:00~

15日(金) 移動理美容室 玄関前 9:30~

「密閉・密集・密接」を避けるため、集団で大きな声を出すようなレクリエーションや行事は全て中止させていただきます。

少人数での散歩、喫茶花林や売店のデリバリーを利用し、個別で対応させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。

衣替えのお知らせ

衣替えの季節となりました。お部屋のタンスの衣替えをお願いします。

夏物の衣類を持ち帰り、冬物の衣類を持参いただきますようお願いいたします。新しい衣類を持参される際には、紛失防止のため、必ず記名をお願いします。



敬老会

9/13（月）14（火）に敬老会を開きました。新年度となつてすぐに、贈り物と会の進行を検討し、当日を迎えました。テーブルの上に飾った秋のお花で、いつもよりも華やかな雰囲気になりました。



いつまでもお元気に
お過ごしください

お名前ポエム



今年の贈り物は、お名前の文字を使用した詩を作成しました。ご利用者様と接しながら考えを巡らせ、机に向かっては思いを馳せる日々…。当日はお一人ずつお渡しするセレモニーも行いました。



職員紹介



2単位目

ほうせん りょうこ
寶泉 良子



育児休暇を経て、9月よりデイサービス2単位目で働くことになりました。はじめましての方も、お久しぶりですの方もいらっしゃいます。約1年半、自宅で過ごすことが多かったので、まだまだ体が思うように動かず微力ではありますが、皆様のお役に立てるよう精進したいと思います。よろしくお願ひ致します。

ケアハウス



ケアハウス作品展 第二弾

8月から始まったケアハウスの作品展、今回の作品である切り絵のご紹介をさせていただきます。切り絵を完成させるには、いくつもの作業段階があるとのことで、ご利用者様に伺いました。①切りたい絵を選ぶ。②絵の上にトレーシングペーパーをのせて写し取る。③写し取った絵を黒の画用紙にのせて写しかえる。その時、下にはチャコペーパーをしく。④カッターで絵を切り取っていく。⑤最後に白の画用紙にのせる。色を付けたい場合には、色紙などを貼り付ける。この作業をすべて終了すると、一枚の切り絵が完成に至るとのことでした。今回の作品のテーマは「東海道五十三次」。作品は一か所ではなく、荘内の至るところに展示しています。絵を探しながら、東海道を旅する気分にならせてもらいました。



敬老の日



先日、敬老の日がありました。ご利用者様には日頃の感謝の気持ち、お祝いの気持ちも込め、職員の手作りケーキでお祝いさせていただきました。少し大き目にカットしたケーキでしたが、皆様完食して下さいました。



ケアハウス畑

秋は食欲の秋、スポーツの秋と言われていますが、ケアハウス畑では収穫の秋を迎えています。落花生、里芋、さつまいも、かぼちゃの収穫がそろそろ始まろうとしています。収穫した野菜を職員が調理しますが、ご利用者様にはリクエストを出していただき提供させていただこうと思います。楽しみです。

